

3月 みぬま☆広場

クリームシチュー できました〜



みぬまひろばでクリームシチューを作り、食べました。少人数での穏やかな時間。会話が弾み笑いも絶えませんでした。



野菜を切ったり皮をむいたり多くの工程を利用者様全員に行ってもらいました。それぞれに昔を思い出、「昔は色々作ったんだよ」「こうやって切った方がおいしく出来るよ」等、楽しく会話をしながら手際よく作業されました。

感染症の対策で、面会・外出制限がある中で、施設での生活はストレスがたまってしまう。

利用者様からは、「楽しかった」「美味しかった。またやりたい」など、気分転換となり、喜びの声が聞かれました。「次はピザやパンが作りたい」等の声があります、ぜひ企画したいと思います。

みぬま社会貢献ニュース

買い物支援 (月2回 第2, 4木曜)

神戸団地を10:30に出発しています。3月現在、18人の方の登録があり、1回に10人前後の方が利用されています。4割は一人暮らしの方です。毎回楽しみにされている方も多く、喜ばれています。



フードドライブ (月～金 9時～16時 老健みぬまにて)



昨年6月から開始し、現在までに延べ70回以上のお渡し利用があります。先日、寄付の精米に行ったら、精米所を運営しているご夫婦から、約70kgほどの米の寄付をいただきました。

食材の寄付はまだ少ないため、引き続きご協力をお願いいたします。

子ども食堂

川口北高の生徒さんも10数名参加する予定だった3/17のプレ子ども食堂は、新型コロナの影響で、延期となりました。

しかし、みぬま利用者やご家族から、金銭の寄付や、食器提供が続々と寄せられています。引き続き、カンパのご協力をお願いいたします。





みぬま☆広場



3月12日(木)今年度最期のマネジメントレビューを開催しました。換気をしながら、少人数、短時間での開催です。

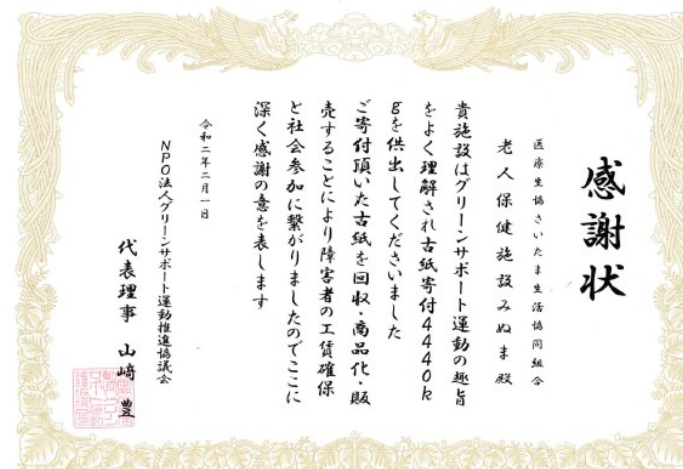
2020年度4月から、みぬまはいよいよ外国人技能実習制度を活用し、ベトナムからの実習生2名を受け入れます。制度の概要や、ベトナムの状況など、監理団体の理事をお招きして講義して頂きました。一緒に働くのが楽しみです。

～外国人技能実習制度とは～

外国（主に新興国）の方が日本の企業で働くことにより日本の高い技術を身につけ、その国の発展を担う人を育てる「人づくり」を目的として創設された国際協力のための制度です。

来日してみぬまで働き、介護技術を磨く事で、介護先進国日本の知識や技術、ケアの質を実体験として学ぶことが出来る制度で技能実習生（研修生）達とその母国にとって非常に有益な制度です。みぬまに来る2名の実習生は、明るく、まじめで、勉強熱心です。みぬまでお会いした際はぜひ声をかけて下さい！

グリーンサポート運動推進協議会から 感謝状頂きました。



NPO法人 グリーンサポート運動推進協議会が行っている古紙回収は、障がい者の仕事をつくり、燃えるゴミの削減にもなる地域貢献&社会貢献運動です。みぬまは昨年この運動の参加企業になりました。

グリーンサポート運動とは

グリーンサポート運動は大きく分けて、古紙を寄付してくれる団体、古紙を回収する団体（就労継続支援施設など）、連絡会の3者によって成り立っています。古紙を寄付してくれる団体は、企業や小中学校等あわせて現在250団体以上に上ります。これらの団体が集積しておいてくれる古紙を、あらかじめ連絡会で協議した分担に従い、各参加施設が定期的に回収します。集められた古紙はNPO法人がまとめて原料として販売し、売り上げは実際に回収を行った施設へ分配されます。そして各施設から作業に当たった障害者の方へ工賃が支払われるという流れです。

埼玉県ホームページ 県政情報 南部地域NPO法人紹介引用